

同日タ 11/8 (水)

■『へユニバーサル』を創る!』井上滋樹著 障害者が多数来ても支障なく国宝を鑑賞できる環境を、設備、運営両面で模索する宇治平等院。音の出るボールを使う工夫で視覚障害者のテニスを可能にした埼玉県立盲学校。すべての人にやさしい「ユニバーサル」な社会作りに積極的に取り組む人々を取材した一冊。著者は米国のNGO（非政府組織）の研究員。（岩波書店・一、七〇〇円）

■『着るものがない!』中野香織著 服飾を中心とした社会の流行現象と、それに対するささいな疑問や反発、笑いなどの源を皮肉とユーモアを交えた軽妙な筆致で分析している。欧米の故事や歴史的人物のエピソード、気の利いた英語表現もちりばめられていて楽しい。二〇〇一年から本紙に連載しているコラム「モードの方程式」の原稿を軸に編集した。（新潮社・一、三〇〇円）

お断り エンジョイ読書面の書籍価格は税抜きで表記しています。